

## 周防大島南沖のニホンアワサンゴの調査・保護及び海域保全活動

NPO法人自然と釣りのネットワーク  
理事 藤本 正 明

## 1 瀬戸内海の環境に関する活動や調査研究等の紹介

## ① ニホンアワサンゴとは

- ・ 岩礁域の岩に生息
- ・ 温帯性のサンゴ — 熱帯性のサンゴと同じ仲間
- ・ 千葉県～種子島の太平洋岸、山口県・島根県の日本海岸に生息

## ② 周防大島に生息するニホンアワサンゴ

- ・ 瀬戸内海では周防大島と愛媛県伊方に生息
- ・ 周防大島 — 地家室群生地  
水深3m～15mに生息  
今から20年前には生息を確認  
広さ50m×20m（2011年9月 環境省調査）  
広さ・密度・個体数 — 日本一 → 世界最大規模

## ③ 調査・研究・保護などの経緯

- |       |     |   |         |
|-------|-----|---|---------|
| 2009年 | 2月  | 群生地の広さを計測   | 30m×20m |
|       | 6月  | 本NPOによる調査・保護を開始   |         |
|       | 8月  | 調査のためのくい打ちを開始   |         |
|       | 9月  | 幼生保有を確認<br>幼生放出を確認  |         |
|       | 10月 | 群生地で一部斃死を確認<br>夜のニホンアワサンゴを撮影                                    |         |
|       | 11月 | 幼生着生を確認<br>組成サイズを測定   |         |
| 2010年 | 4月  | 世界最大規模の群生地（高知県黒潮生物研究所）<br>セブンーイレブン緑の基金から助成<br>地元「地家室」地区での説明会を実施 |         |
|       | 5月  | なぎさ水族館で飼育開始<br>町へ調査結果を報告（NPO）                                   |         |
|       | 6月  | 山口県環境保全事業団による助成   |         |
|       | 7月  | 第1回調査・保護活動報告会開催（NPO）  |         |
|       | 9月  | 支援自動販売機設置（コカコーラウエスト、ネオス）  |         |
|       | 10月 | 1回群生地海岸清掃実施   |         |

- 水槽での幼生着生に成功（なぎさ水族館、海響館）  
 第1弾ポスター作成（カワノ工業）  
 環境省へ「海域公園」指定の要望書提出（周防大島町）
- 2011年 1月 環境省による「海域公園」指定のための予備調査実施  
 2月 環境省による「海域公園」指定のための予備調査実施  
 3月 環境省による地元3地区説明会実施  
 4月 中学校副読本に掲載（帝国書院）  
     「ニホンアワサンゴ環境キャンペーンCM」作成・放送（山口放送）  
 5月 低温による白化を確認  
 6月 「ニホンアワサンゴ協議会」設立勉強会開催（山口県、周防大島町）  
 7月 第2回群生地海岸・海底清掃実施  
 9月 環境省による「海域公園」指定のための本調査実施  
     「海の花束～アワサンゴありがとう」リリース（マウンテンマウス）  
 11月 周防大島町小水無瀬島に新群生地確認  
     環境省主催「周防大島海域保全シンポジウム」開催

## 2 瀬戸内海が目指す将来像や環境保全・再生の在り方

「生産性の高い、風光明媚な海」

- ・ 里山の整備 — スムーズな物資循環 — 藻場の再生
- ・ エコツーリズム

「エコツーリズム推進法」2009年

自然環境保全に配慮しながら、それらを体験し学ぶことで環境保全や地域振興に  
 貢献する活動

エコツーリズムの島

活動拠点 — ビジターセンター

里山の整備（藻場の再生・泥の減少・物質循環）

体験活動